一、函館本線　砂川　滝川間
二十一、二日頃開通ノ見込、不通中函館船舶二二八哩四〇鎖ニ假乘降場ヲ設ケ同所滝川間約三哩間迂回ニ代リ徒歩運輸ス而シテ手荷物、附帯小荷物、新聞雑誌及郵便物ニ限リ運輸取扱ノ取扱ヲ爲ス

●費途變更（中書）
貴二野口耳明改耳發支所ノ處五月一日ヨリ作業費支辨ニ變更セラレタリ

鐵道公報
大正五年五月二十三日（火曜日）
第壹千百參拾六號
鐵道院

◎總裁達

●達第五三一號

明治四十四年三月達第一八八號汽船乘組定員表中比羅夫丸、田村丸ノ二等運轉士「一」ヲ各「二」ニ二等機關士「一」ヲ各「二」ニ合計「六九」ヲ各「七一」ニ改メ豫備船員定員中北海道管理局青函連絡船豫備機關長、運轉士、機關士ヲ削ル

●達第五三二號

客貨車用車軸（電車、汽動車、雪橇車及狹軌軽便線用客貨車ニ使用ノモノヲ除ク）ノ種類、稱號、寸法及負擔力等左ノ通定ム

一　客貨車用車軸ノ基本ハ七噸軸及十噸軸ノ二種トシ其ノ形狀及寸法ハ別紙圖面ノ通トス

圖面目錄

客貨車用車軸　基第壹圖

二　基本七噸軸ノ標準負擔力ハ七噸トシ基本十噸軸ノ標準負擔力ハ十噸トス

三　基本車軸軸頸ノ使用限度寸法ハ左ノ通トス

基本車軸種類	軸頸最初ノ直徑	使用限度寸法 第一	使用限度寸法 第二
七噸軸	3¾ 〃	3 5/16 〃	3¼ 〃
十噸軸	4¼	3 13/16	3¾

四　在來ノ客貨車用車軸ニシテ別表ニ掲クル寸法ヲ有スルモノハ之ヲ準基本車軸ト稱シ其ノ種類、稱號、負擔力及使用限度寸法等ハ表記ノ通トス但シ稱號ハ負擔力ニ依リ「ア」何噸軸、「カ」何噸軸ト稱スルコトアルベシ（別表ハ五二三頁ニ掲ク）

五　第二項及第四項ニ於ケル標準負擔力トハ特ニ指定スル場合ノ外各一軸ニ負擔セシムルコトヲ得ヘキ最大荷重（車輛靜止ノ狀態ニ於テ測ル）ノ標準ヲ示スモノトス

六　第三項及第四項ニ於ケル使用限度寸法第一ハ軸頸削正及定期檢査ノ場合ニ於ケル許容最小寸法ヲ示シ同第二ハ使用禁止寸法ヲ示スモノトス

（圖面ハ關係ノ向ヘ別途配付ス）

●達第五三三號

明治四十三年四月達第二八〇號客貨車基本車軸ニ關スル件ハ之ヲ廢止ス

（法規工作第一章）

●達第五三四號

明治四十三年十月達第八九八號客貨車車軸負擔力其ノ他基本ニ關スル件中左ノ通改正ス

一　表題、本文中「客貨車車軸負擔力」並別冊中「客貨車車軸負擔力」ヲ削ル

表題、本文中「客貨車車軸「ヂャーナル」摩耗限度」並別冊中「客貨車車軸「ヂャーナル」摩耗減度」ヲ削ル

（法規工作第一章）

●達第五三五號

客貨車用車輪及車軸（電車、汽動車、雪橇車、小蒸汽ヂーゼル客貨車及狹軌軽便線用客貨車ニ使用ノモノヲ除ク）整理手續左ノ通定ム

各管理局

客貨車用車輪及車軸整理手續

第一條　客貨車用車輪部分品及車軸ノ增偏並補充ハ基本ノモノヲ以テ之ヲ行フ但シ特殊ノ設計ヲ必要トスルモノハ此ノ限ニ在ラス

第二條　古車輪ニ基本車軸ヲ嵌入スル場合其ノ「ホキールフィット」ノ直徑ハ八分ノ一吋以内ヲ限リ所定ノ寸法ヨリ大ニ爲スコトヲ得

第三條　古基本車軸ヲ再用スル場合其ノ「ホキールフィット」ノ直徑ハ十六分ノ一吋以内ヲ限リ所定ノ寸法ヨリ小ニ爲スコトヲ得

第四條　古車軸ニシテ其ノ儘若ハ相當加工ノ上基本又ハ準基本車軸トシテ使用シ得ルモノハ所要ニ應シ此等車軸ノ取替用ニ充當スヘシ

第五條　基本及準基本ニアラサル在來ノ車軸ヲ有スル輪軸ハ入場ノ都度其ノ使用ヲ禁止スヘシ但シ其ノ車軸ノ軸頸、「ダストガードシート」及「カラー」ノ直徑カ「ホキールフィット」ノ直徑ニ對シ大正五年五月達第五三二號第四項ニ掲クル「最大寸法」ヨリ大ナルモノハ所要ニ應シ當該部分ヲ右「最大寸法」ニ削正シテ準基本車軸ニ改メ之ヲ使用スヘシ

第六條　「ソリッドデスク」及符號Twg.Twr又ハTwgノ輪鐵ヲ使用シ得ル古車輪中左記ノモノハ所要ニ應シ基本車軸又ハ準基本車軸ヲ嵌入シテ之ヲ再用スヘシ

一　「ホキールフィット」ノ直徑五吋八分ノ一以下ノ車軸ヲ嵌入シ得ルモノ

（イ）錬鐵製、鑄鋼製及軟鋼製車輪並錬鐵又ハ軟鋼製「ボッス」ヲ有スル平鐵製車輪ニシテ「ボッス」兩端ノ外徑（「ボッス」ノ表面ヨリ内方二分ノ一吋ノ個所ニテ測定ス以下同シ）八吋以上アルモノ

（ロ）「エルハルト」式車輪ニシテ「ボッス」ノ外徑一端ニ於テ八吋以上、他端ニ於テ七吋二分ノ一以上アルモノ

二　「ホキールフィット」ノ直徑六吋八分ノ一以下ノ車軸ヲ嵌入シ得ルモノ

（イ）錬鐵製、鑄鋼製及軟鋼製車輪ニシテ「ボッス」兩端ノ外徑九吋以上アルモノ但シ元九州鐵道形ソリッドデスク」ノモノニ限リ八吋二分ノ一以上アルモノ

（ロ）錬鐵又ハ軟鋼製「ボッス」ヲ有スル平鐵製車輪ニシテ「ボッス」兩端ノ外徑十吋以上アルモノ

（ハ）「エルハルト」式車輪ニシテ「ボッス」ノ外徑一端ニ於テ八吋四分ノ三以上、他端ニ於テ八吋二分ノ一以上アルモノ

第七條　現ニ基本又ハ準基本車軸ヲ嵌入シアル車輪ハ前條以外ノモノト雖「ボッス」毀損、弛緩又ハ其ノ他ノ理由ニ依リ車軸ノ抜取ヲ必要トスル迄ハ所要ニ應シ其ノ儘引續キ之ヲ使用スルコトヲ得

第八條　車輪ニ車軸ヲ嵌入スルトキノ壓力ハ嵌入部ノ直徑一吋ニ付八噸乃至十二噸トス

車輪ニ車軸ヲ嵌入ノ際ハ「ライナー」又ハ「ブッシュ」ヲ挿入スヘカラス

同一車軸ニ嵌入セラルル一對ノ車輪ハ其ノ形狀及寸法同一ノモノタルコトヲ要ス

第九條　不用トナリタル若ハ使用ニ堪ヘサル輪軸又ハ其ノ部分品ハ副生品トシテ處分スヘシ但シ車輪ニシテ大正三年三月技達第九號ニ依リ改造ノ爲メ大宮工場ヘ送付スヘキモノハ此ノ限ニ在ラス

●達第五三六號

各管理局

大正三年三月技達第九號錬鐵製「ボッス」ヲ有スル客貨車用車輪改造手續中左ノ通改正ス

一　指定中（除北海道）ヲ削ル

二　第一項中「各工場（支工場ヲ含ム以下同シ）」以下「内徑四吋四分ノ三未滿ノモノニ就キ」迄ヲ「各工場ハ修繕又ハ改造工事ニ依リ生スル錬鐵製「ボッス」ヲ有スル客貨車用平鐵製車輪中符號Twg.Twr又ハTwgノ輪鐵ヲ使用シ得ルモノニ就キ」ニ改ム

三　第二項中括弧内「又其ノ中部ニ於ケル外徑ヲ十二吋トス」ヲ「又其ノ外徑ハ中部ニ於テ十二吋、兩端（「ボッス」ノ表面ヨリ内方二分ノ一吋ノ個所ニテ測定ス）ニ於テ十吋トス」ニ改ム

（法規工作第五章）

●達第五三七號

各管理局

明治四十四年九月工作甲第九三〇號工作課長依命通牒四輪貨車ノ標記荷重及附隨車軸整理方法中左ノ通改正ス

一　第六ヲ削除シ以下順次繰上ク

（法規工作第一章）

◎辭令

敍正五位　從五位勳四等　青山興一

特旨ヲ以テ位一級被進　同　同　青山興一

（五月二十日宮内省）

（各通）

中管　參事（六等）　種田虎雄

同　技師（五等）　小野諒兄

東管　同　同　小宮次郎

總裁官房勤務ヲ命ス（作）

（五月二十二日本院）

敍正七位　從七位勳七等　編田輝吉

敍從七位　勳八等　飯島朝三

同　小岩重德

同　河野清三郎

（以上五月二十日宮内省）

給三級俸　文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス　北巻技　米村佐久太郎

津和野鐵第一工區土工其他新設工事第十二回及同第二工區土工其他新設工事第九回既成部分檢査ヲ命ス　山藤技　高村正一

同鐵第三工區土工其他新設工事第三十九回及同第四工區土工其他新設工事第三回既成部分檢査ヲ命ス　同　同　植垣啓一

（以上五月二十日）

（各通）

任鐵道院書記　給六級俸　總裁官房勤務ヲ命ス（作）

（五月二十二日）　三輪清一郎　淺利順四郎　五十嵐明　田中鐵造　田中敏　左座斐郎

◎注意事項

●鐵道院職員錄印刷ニ就テ（官房人事課）

本年五月一日現在鐵道院職員錄印刷ノ序ヲ以テ希望ノ向ニハ實費頒布スヘキニ就キ希望者ハ五月二十七日迄ニ各所屬（本院ハ官房各課、所、各局、其他ハ各管理局「廳、機關庫、保線區等ノ希望者ハ所管事務所ニ於テ取纏メ本局ニ申込ム事」各建設事務所）ニ申出ツヘシ

追テ實費ハ一部約四拾錢位ヒノ見込ナルモ確定ノ上ハ更ニ本欄ニ掲載ス

●荷物捜索（官房文書課）

一書籍　一個　十四斤

在中品　讀本の綾習、（尋）五〇冊、同上（高）六〇冊、算術の練習六、綴方辭典五冊、書輸文辭典三冊、日記行文辭典二冊、學生自習新辭典五冊

右ハ二月二十五日第八五列車輸送中所在不明ニ付心當リノ向ハ九管運輸課ヘ速報スヘシ

●荷主捜索（官房文書課）

一雜誌（證票扱）　一個　二十二斤

貼附證票十斤二枚、一斤二枚、九日ノ消印アリ

五月十一日第五列車ニテ鹿兒島驛ニ紛著保管中

一不工松板　一枚

長六尺、巾一尺、厚一寸八ノ印アリ

五月十四日渡瀬大牟田間線路ニテ拾得

右荷主不明ニ付心當リノ向ハ九管運輸課ヘ速報スヘシ

●荷主判明（官房文書課）

一真鍮製軍刀鍔　九個　（五月十九日公報本欄掲載）

右荷主判明セシニ付捜索ヲ取消ス

●硫化炭素ノ荷造ニ就テ（運輸局）

硫化炭素（二硫化炭素）ハ引火シ易タ其氣體ハ引火ト同時ニ爆發スルモノナレハ大量ノ場合ハ硫酸、蝋燭等ニ用ユル「ボンベ」ヲ使用シ氣體ノ漏洩ヲ防ク爲栓ヲ嚴重ニスルコトヲ要ス

同一ノ壜ヲ使用シ氣體ノ漏洩ヲ防ク爲栓ヲ嚴重ニスルコトヲ要ス

ニ激突スルモ破損ノ惧ナカラシムル機壜ヲ管理ヲ就テ

ハ其上ヲ繩ニテ卷キ又小量ノモノニ在リテハ硝子瓶ニ容ル、モ差支ナキモ瓶トノ中間ニハ必ス不燃燒物則チ石炭殼ノ細粉及粘土等ヲ塡充シ荷造ノ完全ナルモノニアラサレハ其ノ受付ヲ拒絶スヘシ

●左記官用證紛失ノ旨届出ニ付自今無效トス（運輸局）

海軍省經理局發行甲第二二五二號　二枚
海軍々醫學生　後藤順三郎記名

●軸偽塗糊ニ關スル注意事項取消（工作局）

明治四十五年一月三十一日當欄掲載基本七噸軸ニ準スヘキ車軸ノ軸偽ニ赤線ヲ附スル件ハ之ヲ取消ス
（法規工作第一章）

●機關車改造（工作局）

機關車汽罐常用汽壓汽筩ノ直徑左ノ通變更セリ

所屬機關車番號	汽罐常用汽壓 新	汽筩ノ直徑 新	施工年月日	工場
東管一九一四	一七〇	一四〇	一四、一五	盛岡五、五、六
東管二二二〇	一八〇	一六〇	一五、一六	長野五、五、五
中管二四七一	〃	〃	〃	〃　長野五、五、三
西管二九一六	〃	〃	〃	〃　靈取五、四、一七
東管五五二七	一七五	一五〇	〃	〃　大宮五、四、二七
東管五五四四	〃	〃	〃	〃　大宮五、四、一八

●乘車證紛失

左記乘車證紛失ノ旨届出ニ付自今無效トス（東管）

番號　區間　期間　等級　職氏名
通卯第三二四三號　新宿　上野　四、三、一日　五、二、三日　參雇　松本半治

貨卯第一九八三號　柿崎高崎　五、三、一日　五、五、三日　貳　太田屋運送店員　柿崎驛托送　小林龜次　四十六歳
篠ノ井茅野

貨卯第二〇八五號　上野東京　同　貳　區間屋運送合資會社員（區間屋組合）　藤田和三郎　六十五歳
藤田

左記家族乘車證紛失ノ旨届出ニ付自今無效トス（西管）

待丙辰第四一八號　木津、東京、長野、日光、下關、和歌山、鳥羽、濱町間往復　四、五、四、二六日　參　妻　さいえ三十七歳　長女よしを二十歳

●正誤

本月二十日本欄給水機整理方中改正ノ件中法規工事トアルハ工作ノ誤植

◎彙報

●北海道線不通區間（運輸局）

北海道線水害不通區間及其開通見込等左ノ如シ

一、函館本線　砂川　瀧川間

二十三日開通ノ見込、不通中函館起點二二八哩四〇鎖ニ假乘降場ヲ設ケ國所瀧川間約三哩國道ニ依リ徒歩運搬スヘシ而シテ手荷物、附隨小荷物、新聞雜誌及郵便物ニ限リ運搬輸送ノ取扱ヲ爲ス

●達第五三二號第四項別表

| 軸頸中心距 | | |

ハ其上ヲ縄ニテ卷キ又小量ノモノニ在リテハ硝子瓶ニ容ル、モ差支ナキモ瓶ト瓶ト中間ニハ必ス不燃燒物則チ石炭殻ノ細粉及粘土等ヲ塡充シ荷造ノ完全ナルモノニアラサレハ其ノ受付ヲ拒絶スヘシ

●左記官用證紛失ノ旨届出ニ付自今無效トス（運輸局）

海軍省經理局發行甲第二三五二號　二枚
海軍々醫醫學生　後藤顧三郎記名

●軸筐塗粧ニ關スル注意事項取消（工作局）

明治四十五年一月三十一日當欄掲載基本七噸軸ニ準スヘキ車軸ノ軸筐ニ赤線ヲ附スル件ハ之ヲ取消ス
（注規工作第一章）

●機關車改造（工作局）

機關車汽罐常用汽壓汽筩ノ直徑左ノ通變更セリ

所屬	機關車番號	汽罐常用汽壓	汽筩ノ直徑	施工	施工年月日
		新	舊	新	舊		
東管	一九一四	一七〇	一四〇	一四	一五	盛岡	五、五、六
東管	二二一〇	一八〇	一六〇	一五	一六	長野	五、五、五
中管	二四七一	〃	〃	〃	〃	長	五、五、三
四管	二九一六	〃	〃	〃	〃	鷹取	五、四、一七
東管	五五二七	一七五	一五〇	〃	〃	大宮	五、四、二七
東管	五五四四	〃	〃	〃	〃	〃	大宮	五、四、一八

●乘車證紛失

左記乘車證紛失ノ旨届出ニ付自今無效トス（東管）

番號區間期間等級職氏名
通卯第三二四三號　新宿上野　四、三、一日 至五、二、三日　參雇　松本半治

貨卯第一九八三號　柿崎高崎　幽五、三、一日 至五、五、三日　貳　太田屋運送店員（柿崎駅托送）小林龜次　四十六歳

篠ノ井茅野

貨卯第二〇八五號　上野藤田　貳　上野藤田和三郎　六十五歳
赤羽東京　同

左記家族乘車證紛失ノ旨届出ニ付自今無效トス（西管）

待丙辰第四一八號　水津、東京、長野、日光、下關、幽五、四、二五日　和歌山、鳥羽、海 至五、五、二五日　參　妻　ふい　年三十七歳　長女よしを　二十一歳　屋形田京松　町同往復

●正誤

本月二十日本欄給水機整理方中改正ノ件中法規工部工作。トアルハ工作。ノ誤植

◎彙報

●北海道線不通區間（運輸局）

北海道線水管不通區間及其開通見込等左ノ如シ

一、函館本線　砂川　滝川間

二十三日開通ノ見込、不通中函館起點二二八哩四〇鎖ニ仮乘降場ヲ設ケ同所滝川間約三哩區間ニ徒リ徒歩運絡スヘシ手荷物、附帯小荷物、新聞雑誌及郵便物ニ限リ運絡輸送ノ取扱ヲ爲ス

●達第五三二號第四項別表

1'-8¼"	5'—0"		5'-0½"	5'-1"	5'—2"			5'—6"			軸頭中心距
5	6½	7	7	7	7	7½	8	7	7½	8	軸頭ノ長サ（吋）
ホ類	子類	ヌ類	ツ類	ス類	ク類	キ類	カ類	ウ類	イ類	ア類	軸頭中心距及長サニ依ル類別
右	同	右	同右	同右	同		右	同		右	車軸稱號
同右	同	右	同右	同右	同		右	同		右	標準負擔力（噸）
ホ一號軸 三・五											一號
	子二號軸 五・〇			ス二號軸 五・〇	ク二號軸 四・五			ウ二號軸 四・〇			二號
		ヌ三號軸 六・五			ク三號軸 六・〇						三號
		ヌ四號軸 七・〇	ツ四號軸 七・〇	ス四號軸 七・〇	ク四號軸 六・五			ウ四號軸 六・〇			四號
				ス五號軸 七・五	ク五號軸 七・〇	キ五號軸 七・〇		ウ五號軸 六・〇	イ五號軸 六・〇		五號
				ス六號軸 八・〇	ク六號軸 八・〇			ウ六號軸 七・〇			六號
							カ七號軸 八・五	ウ七號軸 八・〇			七號
				ス八號軸 一〇・〇						ア八號軸 九・五	八號

軸頭直徑（吋）						
最小寸法	最大寸法	使用限度 第二寸法	使用限度 第一寸法	最大寸法	ホヰールフイット直徑ニ依ル種別	ホヰールフイット直徑（吋）
3 3/8	3 1/2	2 9/16	2 5/8	2 3/4		3 5/8
4 9/16	4 5/8	3	3 1/16	3 1/2		4 1/4 以上
4 9/8	〃	3 1/4	3 5/16	3 3/4		4 5/8 以上 4 3/4 未満
4 5/8	4 7/8	〃	〃	〃		4 3/4 以上 5 未満
〃	〃	〃	〃	〃		5 以上 5 1/4 未満
〃	〃	〃	〃	〃		5 1/4 以上
5	5 1/4	3 1/2	3 9/16	4		5 1/2 以上
5 1/2	5 7/8	3 3/4	3 13/16	4 1/4		5 3/4 以上

備考

下記如キ車軸ノ稱號ハ「ウ」二號及四號ニシテ其ノ何レノ軸ヲ之ヲ定メタルカ定ト軸號四「ウ」ヲ採リテ得レ斯ル場合ハ負擔力大ノ方ヲ取ルモノトスヘシ

ホ　4 3/4″ 徑直トヲイフルヽキ　3 3/8″ 徑直頸軸　7″長頸軸　5'-6″ 距心中頸軸

ヌ　4 5/8″ 徑直ヽヲカ及ヽシドヽガトスダ